

年 月 日

(宛先) 秋田県知事

住所
届出者
氏名

(法人にあっては、その名称
及び代表者の氏名並びに主
たる事務所の所在地)

指定ばい煙発生施設の設置（使用、変更）について（届出）

秋田県公害防止条例第20条第1項（第21条第1項、第22条第1項）の規定により、
指定ばい煙発生施設について、次のとおり届け出ます。

工 場 等 の 名 称		※整 理 番 号	
工 場 等 の 所 在 地		※受 理 年 月 日	年 月 日
指 定 ば い 煙 発 生 施 設 の 種 類		※施 設 番 号	
指 定 ば い 煙 発 生 施 設 の 構 造	別紙1のとおり	※審 査 結 果	
指 定 ば い 煙 発 生 施 設 の 使 用 の 方 法	別紙2のとおり	※備 考	
ば い 煙 の 処 理 の 方 法	別紙3のとおり		

- 備考 1 指定ばい煙発生施設の種類の欄には、秋田県公害防止条例施行規則別
表第1に掲げる項番号及び名称を記載してください。
- 2 ※印の欄には、記載しないでください。
- 3 変更の届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後
の内容を対照させて記載してください。

別紙 1 指定ばい煙発生施設の構造

工 場 等 に お け る 施 設 番 号			
名 称 及 び 型 式			
設 置 年 月 日		年 月 日	年 月 日
着 手 予 定 年 月 日		年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 予 定 年 月 日		年 月 日	年 月 日
規 模	原 料 の 処 理 能 力 (t / h)		
	火 格 子 面 積 又 は 羽 口 面 断 面 積 (㎡)		
	変 圧 器 の 定 格 容 量 (K V A)		
	触 媒 に 付 着 す る 炭 素 の 燃 焼 能 力 (kg / h)		
	焼 却 能 力 (kg / h)		
	乾 燥 施 設 の 容 量 (m ³)		
	電 流 容 量 (K A)		
	ポ ン プ の 動 力 (K W)		
	合 成 ・ 漂 白 ・ 濃 縮 能 力 (kg / h)		

- 備考
- 1 設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄については、設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄にそれぞれ記載してください。
 - 2 規模の欄には、秋田県公害防止条例施行規則別表第 1 に掲げる施設に規定する項目について記載してください。
 - 3 指定ばい煙発生施設の主要寸法を記入した構造概要図を添付してください。

別紙２ 指定ばい煙発生施設の使用方法

工 場 等 に お け る 施 設 番 号					
使用状況 原材料 (ばい煙の 発生に影響のある ものに限る。)	1日の使用時間及び月使用日数等	時～時 時間/回 回/日 日/月		時～時 時間/回 回/日 日/月	
	季節変動				
	種類				
	使用割合				
	原材料中の成分割合 (%)	硫黄分 ｶﾎﾞﾐｳﾑ分	鉛分 弗素分	硫黄分 ｶﾎﾞﾐｳﾑ分	鉛分 弗素分
	1日の使用量				
燃料又は 電力	種類				
	燃料中の成分割合 (%)	灰分	硫黄分	灰分	硫黄分
	発熱量				
	通常の使用量 (1 / h)				
	混焼割合				
排出ガス量 (Nm ³ / h)		最大	通常	最大	通常
排出ガス温度 (℃)					
ばい煙の 濃度	ばいじん (g / Nm ³)	最大	通常	最大	通常
	硫酸化合物 (容量比ppm)	最大	通常	最大	通常
	カドミウム及びその化合物 (mg / Nm ³)	最大	通常	最大	通常
	塩素 (mg / Nm ³)	最大	通常	最大	通常
	塩化水素 (mg / Nm ³)	最大	通常	最大	通常
	ふっ素、ふっ化水素及び ふっけい 弗化珪素 (mg / Nm ³)	最大	通常	最大	通常
	鉛及びその化合物 (mg / Nm ³)	最大	通常	最大	通常
ばい煙量	硫酸化合物 (Nm ³ / h)	最大	通常	最大	通常
参考事項					

- 備考
- 1 原材料中の成分割合 (%) の欄及び燃料中の成分割合 (%) の欄の記載にあたっては、重量比%又は容量比%の別を明らかにしてください。
 - 2 ばい煙の濃度は、乾きガス中の濃度としてください。
 - 3 ばい煙の濃度は、ばい煙処理施設がある場合は、処理後の濃度としてください。
 - 4 ばい煙の排出状況に著しい変動のある施設については、参考事項の欄に一行程中の排出量の変動の状況を記載してください。

別紙 3 ばい煙の処理の方法

ばい煙処理施設の工場等における施設番号					
処理に係る指定ばい煙発生施設の工場等における施設番号					
ばい煙処理施設の種類、名称及び型式					
設 置 年 月 日			年 月 日	年 月 日	
着 手 予 定 年 月 日			年 月 日	年 月 日	
使 用 開 始 予 定 年 月 日			年 月 日	年 月 日	
処 理 能 力	排出ガス量 (Nm ³ /h)		最 大 通 常		
	排出ガス温度 (°C)		処 理 前 処 理 後		
	ば い 煙 の 濃 度	ばいじん (g/Nm ³)	処 理 前		
			処 理 後		
		硫黄酸化物 (容量比ppm)	処 理 前		
			処 理 後		
		カドミウム及びその化合物 (mg/Nm ³)	処 理 前		
			処 理 後		
		塩 素 (mg/Nm ³)	処 理 前		
			処 理 後		
		塩化水素 (mg/Nm ³)	処 理 前		
			処 理 後		
	ばい煙量	濃 度	フ素、フ化水素及びフ化珪素 (mg/Nm ³)	処 理 前	
			処 理 後		
		鉛 及 び そ の 化 合 物 (mg/Nm ³)	処 理 前		
			処 理 後		
	捕 集 効 率 (%)	ばい煙量	最 大	処 理 前	
			処 理 後		
			通 常	処 理 前	
			処 理 後		
ば い じ ん					
硫 黄 酸 化 物					
カドミウム及びその化合物					
塩 素					
塩 化 水 素					
フ素、フ化水素及びフ化珪素					
鉛及びその化合物					
使 用	1日の使用時間及び月使用日数等		時～ 時 時間/回 回/日 日/月	時～ 時 時間/回 回/日 日/月	
状 況	季 節 変 動				
排 出 口 の 実 高 さ H _o (m)					
補 正 され た 排 出 口 の 高 さ H _e (m)					
排 出 速 度 (m/s)					

- 備考 1 設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄については、設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載してください。
- 2 ばい煙の濃度は、乾きガス中の濃度としてください。
- 3 補正された排出口の高さH_eは、秋田県公害防止条例施行規則第4条別表第2附表の算式により算定してください。
- 4 ばい煙処理施設の構造図とその主要寸法を記入した概要図を添付してください。